

2019-2020年度国際ロータリーテーマ／ロータリーは世界をつなぐ

vol.  
**1211**  
2019・2020  
MEETING

山形中央  
ロータリークラブ  
WEEKLY REPORT  
YAMAGATA CENTRAL



# CLUB NEWS

〒990-0031 山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社社務所ビル2F TEL(023)632-7777 FAX(023)624-5200

例会 毎週火曜日12:30～13:30(但し第5週は18:30～) 会場 ホテルメトロポリタン山形

- |               |              |                           |
|---------------|--------------|---------------------------|
| ■会 長 伊藤 和子    | ■職業奉仕 武田 晃士  | ■副 幹 事 玉ノ井 憲史             |
| ■会長エレクト 小林 敏郎 | ■社会奉仕 板垣 喜代志 | ■会 計 漆山 芳弘                |
| ■副 会 長 長橋 正人  | ■青少年奉仕 鹿野 淳一 | ■S A A 玉ノ井 憲史             |
| ■直前会長 中川 清美   | ■国際奉仕 丹野 秀樹  | 国際ロータリー会長 マーク・エドワーズ (米 国) |
| ■クラブ管理運営 斎藤 眞 | ■幹 事 相川 博昭   | 第2800地区ガバナー 大久保 章宏 (山形 南) |
|               |              | 第5ブロックガバナー補佐 遠藤 隆一 (山形中央) |



◆日時／2019.11.26 12:30 ◆例会場／ホテルメトロポリタン山形 ◆ソング／我等の生業

## 会長挨拶



皆様、こんにちは。先々週の「蕎麦例会」では丹野さん・長谷川淳さんの手打ちそばを堪能させていただきました。お料理をご用意いただきました長橋さん、お酒をご用意いただきました阿部さん、みなさん感謝を込めて「ニコニコ」をお願い致します。

さて、現在までの動きをご報告させていただきます。第1例会は山形市長様をお迎えしての例会でした。その時、後藤完司さんの会頭就任及び佐藤吉信さんの技能賞受賞のご報告をさせていただきましたがニコニコは今日も受け付けておりますので宜しくお願い致します。その夜、「指名委員会」が開催されました。翌6日はIMキャラバンで川合実行委員長と私が山形RCへ行ってまいりました。またその夜、第2回目の「親睦委員会」が開催されました。今年度の目標の一つに「委員会の活性化」があります。他の委員会も合同で構いませんので委員会を開催して計画と親交を深めて頂けますよう、お願い致します。9日(土)は米沢おしょうしなロータリークラブの20周年記念式典へ相川幹事と参加してまいりました。記念事業も後援会も大変素晴らしいものでした。12日(火)IMキャラバンで山形南RCへ川合実行委員長と行ってまいりました。翌13日は上山RCへ長橋実行幹事と私が行ってきました。14日(木)は7RC幹事会があり幹事さんたちだけの会合がありました。

そして、16日(土)は大阪にて「鹿児島城西RC盟約20周年記念交流会」が開催されまして、鹿児島城西RC

からは令夫人4名含め21名の方々、当クラブは14名で行ってまいりました。鹿児島城西RCのメンバーも新しい会員が増え特に女性の活躍があるようです。大変和やかな交流会となりました。これはパスト会長さんたちの穏やかな交流のおかげでした。参加者の皆様、担当委員会の長谷川淳さんありがとうございました。参加者名簿や写真を回覧させていただきます。なお、12月第1例会の年次総会后、鹿児島城西RCよりお借りしました「盟約時のDVD」10分程度ですがお流しいたしますので、皆様お楽しみに。

18日(月)はIMキャラバンで川合実行委員長と相川幹事がイブニングRCへ、19日(火)は川合実行委員長と長橋実行幹事が山辺RCへ行かれました。23日(土)は天童ホテルで「ロータリー財団セミナー」が開催され相川幹事、担当委員会の丹野秀樹さんと柴田修英さんが参加されました。連休にもかかわらずお疲れ様でした。昨日25日(月)は山形西RCへIMキャラバンで川合実行委員長と私が行ってまいりました。28日にはIMキャラバンで山形北RCへ川合実行委員長と私が参ります。

さて、日程順にご報告させていただきましたが、12月には卓話の時間にIM実行委員会より計画の内容と経過をお話いただけます。IMを成功に導くためにもお見逃し無いよう例会にご出席ください。

本日は新入会員卓話ということで「諏方さん」どうぞ宜しくお願い致します。また、来週は年次総会です。100%出席となりますので出席できない方はメイクをお願い致します。

## 本日出席・修正出席

	会員総数	出席義務出席数	出席会員数	出席率
本日出席	39名	—	19名	—
修正出席	39名	33名	31名	93.93%
他クラブでメイクアップされた会員	(山形) 石山徳昭 (山形東) 伊藤寿史 石山徳昭			



## 新会員卓話

# 諏方 均の60年の人生、 生い立ちと二人の恩師について

諏方 均 会員

卓話の時間を頂き、かなり緊張しています。本日は新入会員 諏方 均が歩んできた人生の一部を話させてもらい、私という人間がどのような一面を持っているのかを皆様に聞いて頂いて、人生の先輩方と少しでも共有できれば幸いと存じます。本日は私の生い立ちについての話と、私に人生に多大な影響を与えてくれた二人の恩師に関する話をさせていただきます。

先ずは私の生い立ちですが、父春松、母千代子の長男として昭和35年1月20日に山形市香澄町で生まれました。父春松は、諏方家の三男として新潟県新発田市のとなり聖籠町で生まれました。家系図を見ると松を主体とした造園業を営んでいたためか名前に松がつく方が多いです。春松の父松太郎子供に松吉、松造そして5月に生まれたからか三男春松と続き6男3女です。母親は山形県朝日町宮宿の出身です。ちなみに苗字の諏方は諏訪湖の方ではなく諏方と書きます。最近本で見たのですが、戦国時代の「諏訪頼重」は諏訪を諏方と略して書いていたと記載があり、そのなごりで諏方になったと今は理解しています。諏方という苗字は全国にも大変少なく、Google検索ではおよそ160人とありました。生前父親に職業としてなぜ宮大工を選んだのかと聞いたことがあります。家は貧乏人の子沢山で、大工だと上棟式があり酒や料理が出るので食べる心配がないと思ったからと笑って言っていました。しかし、高等小学校を出てすぐに住み込みで大工修行に入ったので、そう簡単では無かったと想像できます。現在の住まいの近くに伊達種宗の居城跡の伊達城稲荷神社がありますが、宮大工として改修を請け負わせて頂いた事をいつも誇らしげに話していました。私自身改修現場に手伝いをした思い出も残っています。

私は山形市立出羽小学校、山形市立第七中学校卒業して日本大学山形高校へ進学するのですが、中学時代は上棟式の日が日曜日だと必ず父の手伝いをしていました。私は今の体型からは想像できないほど身軽な体をしており、2階屋根のざら板部分を釘で打つ仕事を手伝ったりしていました。今の体では柱にしがみつくながらやっと思えます。高校の進路を決める時父に「おまえは私の手伝いをしてきたが特別大工の仕事に向いているかといえどもそうでもない、継ぐと言えば教えてやらなくもないが必ず継がなくとも良いので自分が進みたい道に行きなさい」と言われたことを今でも覚えています。たぶん才能はなかったと思います。そして日本大学山形高校普通科に進学して大学進学を目指し、昭和53年に卒業しました。

そして昭和57年日本大学経済学部産業経営学科を卒業するわけですがここからは私に人生に多大な影響を与えてくれた二人の恩師に関する話をさせていただきます。

真面目に1年間教養課程を勉強したおかげか15単位中12Aの成績を取ることができました。学生事務局より話があり、「学部奨学金」の申請を勧められ応募したところ、奇跡的に合格して返済ナシの条件で月額5千円1年6万円の学部奨学金の支給を大学から受けることが出来ました。その当時仕送りは家から月5万円、東中野で家賃1万9千円の4畳半アパート暮らしでしたので助かりました。しかし、東京というところは誘惑も多いです。皆様はノーパン喫茶というものをご存じでしょうか？2年生になり友達にノーパン喫茶に連れていってもらい、脳みそに電気が走るほど衝撃的に性への刺激を受けました。1時間後に店を出て、路上を歩いている女性全員がノーパンに見えたのが女性に目覚めた転機かと今になって思います。そんな調子で、後の3年間は学生生活をエンジョイしすぎてやっとなら卒業したのが現実です。

ちょっと話が脱線しましたので話を戻します。日本大学での二人の恩師との出会いについて話をしたいと思います。一人は将棋部顧問の木村先生、もう一人は今でも親交がある藤本ゼミの藤本訓利先生です。私は日本大学経済学部で将棋部に入部しました。高校で将棋は遊び程度で少しはやれる程度でした。経済学部のある神田三崎町の校舎で新入部員視察の為部室を覗いた際に、勧誘したい気持ちが強かったのか1局指した後、顧問の木村先生と他の先輩部員におだてられ「キミなら4年間で全国に通用する棋士になれる」と言われその気になってしまい将棋部に入部しました。知らない事は本当に恐ろしいことで、当時の日本大学将棋部は全国優勝1回4位1回のいわゆる東大、早稲田、慶応等の有名校がしのぎを削る関東大学リーグ団体戦Aクラスの強豪で本部から年間活動費も予算化されるほどのクラブでした。木村先生からの指導や諸先輩方から厳しい対局を受けながらアマチュア2段～3段位になる訳ですが、大学が予算化している部活動なので、成績を常に求められました。春と秋に行なわれる関東リーグの為の合宿、1局一人持ち時間30分で使い切ると1手30秒以内に指さなければならぬルールで、合宿は丸一日将棋漬けで部内での順位戦が行われました。夕食が済むと「勝負勘を養う」という理由でマージャン大会が開かれました。先輩方に揉まれて分かった事は、「すべての局で勝とうと思えば破滅の道が待ってい

る]「勝てる時には手加減せずに勝ちまくれ、少しのミスで運は自分の所から去っていく」これは今でも人生観として心がけている事です。少し脱線してしまいましたので顧問の木村先生との話題に戻ります。木村先生より指導を受けて卒業する頃にはアマチュア二段位になりましたが、大阪で開かれた全国大会には準レギュラーで参加、優勝は東京大学で日本大学は7位でしたがレギュラーで出場出来ませんでした。4年間の大学での活動でしたが、日本大学将棋部、特に経済学部内では内規のようなものが有り、私の大学生活でひとつ大きな問題を抱え、悩んだ時期がありました。将棋は皆様ご存知の通り必ず勝ち負けがともなう世界です。大学のゼミ活動と将棋部活動は両立できない、「将棋部員は2年生からのゼミ活動には参加しない」というものでした。先輩方からは「ゼミに入るか、退部するか決めなさい」と決断を迫られました。今考えればそういう時代だったと思います。現在日本将棋連盟所属のプロ棋士の方々にも大学を立派に卒業されている方が沢山いらっしゃいます。悩みに悩んだ末に、顧問の木村先生に相談したところ「キミが両立させたいと思うなら応援する」「今度新しくゼミを開く藤本先生という人がいるのでそこへ行って勉強してみないか」と推薦状まで書いて頂きました。そして私を将棋部発行機関紙「桜棋」の編集長に任命して頂き、将棋部内での立場も守って頂きました。お陰様で諸先輩方とのパイプが出来、少し人脈が広がったように思いますし、それを機会に後輩たちも藤本ゼミに入ってくるようになり道が開けたと思っています。木村先生には感謝の言葉しか浮かびません。

そしてもう一人の恩師、藤本訓利先生との出会いです。藤本ゼミは私が2年生の時に助教になった藤本先生が開いたケインズ経済学理論を研究するゼミで、その頃はマルクス経済学と対極にあるとされる理論でした。初代ゼミ生は私を含め藤田、奥村、河野、市橋の5名でした。藤本先生からゼミ生一人ひとり生活環境や活動内容などの面接が行なわれ、その後ゼミ生5名が集められて、ゼミの中の役割分担が発表され、初代のゼミ長に任命されまし

た。仲間と一緒にゼミ合宿を経済学部の長野県菅平研修所で行なったり、同期の仲間と絆を深めた思い出があります。藤本先生は常々「人間努力すれば目標の7.8割は叶うものだ、常に高い目標を持って努力しなさい」「努力出来る事もひとつの才能だ」私と10歳違いの兄貴分のような存在で、諏方という一人の人間形成の中で大きな影響力を与えてくれた恩師であり、今も親交のある先生です。OB会が開催されると良くも悪くも初代ゼミ長として紹介されることを誇りに、人の縁の大切さを感じています。こんな人間ですが今後とも皆様宜しくお願い致します。

最後にわが母校日本大学山形高校について少しだけ話をさせていただきます。藤本先生は日大付属入試委員長されていた時に聞いたので間違いは無いと思いますが、日本大学山形高校は数ある付属高校の中でも本部直属の付属高校であります。日大一高、二高、三高などと同格の付属高校で地方にあるのは珍しい事で、山形第一高校から日大の付属になるときに尽力された方がいたから、多数の学部へ合格して入学できるのです。島津校長になり代わりまして日本大学を希望するお様がいらっしゃいましたら、是非日本大学山形高校への入学をお願い致します。

勤務先はオビサン株式会社 アドバイザー 子会社株式会社奥羽エコールにも籍を置いております。オビサン株式会社は、ネットワーク&オフィス事業を大きな柱に成長しております。システム提案・構築はおまかせ下さい。オリジナルシステムとして「営業支援システムSuper Manager」「販売管理システムBusiness Manager」「印刷工程システムProcess Manager」などを持ち提案を行なっています。オフィス環境もおまかせ下さい。

- オフィス・商業・福祉施設トータルプランニング
- 家具・備品計画、オーダー家具設計制作
- OAフロア設計施工、空間設計デザイン、オフィスレイアウト設計施工、パーティション、設計施工、3Dパース制作など

ご用命があればいつでも気軽にお声掛け頂ければ幸いです。

## ニコニコ情報

**長橋正人**／諏方さんの卓話に感謝します。先日のそば例会、色々ありがとうございました。又、先日の大阪お世話様でした。

**玉ノ井憲史**／斎藤会員、遠藤会員、本日は表彰おめでとうございます。

**佐藤登美子**／私は日本赤十字社山形県本部の監査要因に就任しています。少しばかり毎年寄付をしていま

す。先日、厚生労働大臣より感謝状をいただきました。皆様もご寄付をお願いします。

**伊藤和子会長・相川博昭幹事**／佐藤吉信さん、後藤完司さんおめでとうございます。本日諏方さんの卓話ありがとうございました。



米山功労者表彰 斎藤眞会員 遠藤隆一会員